

塚脇F1号墳の出土遺物

ぶぐ 武具

武具は、直刀^{じきとう}1振^{ふり}と鉄鏃^{てつぞく}(鉄のやじり)が多数出土しています。
直刀は、現存長50.6cmで、茎^{なかご}の先端^{せんたん}が欠けていますが、刃部長47cm、
刃部幅2.8cmの立派なものです。
鉄鏃は完形品が少ないですが、現存長7.3cm~12.5cmの比較^{ひかくてき}的狀態
の良いものが5点あります。



鉄鏃 (実物大)

直刀 (実物大)



こうぐ 工具

工具としては鉄斧^{てつおの}が3点出土しています。
全長がそれぞれ12.0cm・11.8cm・11.0cmで、
上部が袋状^{ふくろじょう}のソケットになっており、ここに
木製の柄^えを差込んで使用しました。



鉄斧 (実物大)